

平成 29 年度 陸上競技指導者研修会（ご案内）

- 1 趣 旨 新潟県の中学校・高等学校における陸上競技の普及と競技力の向上を図るため、技術理論と指導方法並びに指導上の諸問題について研修し、指導力の向上に資する。
- 2 主 催 一般財団法人新潟陸上競技協会強化部 新潟県高等学校体育連盟
- 3 実施期日 平成 30 年 1 月 28 日（日）
- 4 実施場所 午前講演：スポーツ医科学センター大研修室
午後実技：デンカビッグスワンスタジアム

新潟市中央区清五郎 67-12 TEL025-287-8811
- 5 講 師 土江 寛裕 先生 東洋大学法学部 准教授
東洋大学陸上競技部短距離部門コーチ
- 6 研修内容 講演・実技 **「スプリントで世界と戦う」**
- 7 日 程 受 付 9：30～10：00
開 講 式 10：20～10：30
講 演 10：30～12：00
昼 食 12：00～13：30
実 技 13：30～15：30
質 疑 応 答 15：30～15：50
閉 講 式 15：50
- 8 受 講 料 1,000 円（当日徴収）
- 9 申込方法 別紙申込用紙に必要事項を記入し、1 月 1 8 日（木）までにファックスにて送信してください。

【公認スポーツ指導者資格の研修会】

本研修会は日本体育協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会となっておりますので、資格更新のための義務研修に該当します。

※公認スポーツ指導者資格の認定期間は、資格登録後4年間です。資格を更新するためには、資格有効期限が切れる6か月前までに、下記記載の日本体育協会あるいは当該中央競技団体等の定める研修会を最低1回受けることが義務づけられています。

担当

一般財団法人新潟陸上競技協会
強化部 小 杉 隆
TEL 0 2 5 - 2 6 6 - 0 1 0 1
(新潟県立新潟商業高等学校)

【講師プロフィール】

土江 寛裕 (つちえ ひろやす) 先生

1974年島根県生まれ。小学生のころから陸上競技に取り組み、主にスプリント種目で活躍。出雲高校、早大を経て、富士通に所属。1996年アトランタ五輪・2004年アテネ五輪（ともに100mと4×100mR）のほか、1997年世界選手権、2003年パリ世界選手権出場など、日本を代表するスプリンターとして活躍した。特にスタートダッシュのうまさに定評があり、アテネ五輪では1走を務め4位入賞に貢献した。2006年に現役を引退してからは、指導者として活躍。2008年北京五輪ではコーチとして日本の男子4×100mR銅メダル獲得に尽力した。城西大学陸上競技部監督を経て、現在は日本陸連短距離副部長、東洋大学法学部准教授、同大学陸上競技部短距離部門コーチを務めている。



男子100メートルで日本人初の9秒台となる9秒98をマークした桐生祥秀選手＝東洋大を指導。

～研究実績および作成教材～

【論文】

「100mレースにおける4ステップごとにみたスピード、ピッチおよびストライドの変化」
松尾彰文，広川龍太郎，柳谷登志雄，持田尚，杉田正明，松林武生，貴嶋孝太，川崎知美，荻部俊二，土江寛裕，清田浩伸，麻場一徳，中村宏之，陸上競技研究紀要，7，21 - 29， 2011年

International Journal of Sports Physiology and Performance 2017 (in press), 2017年05月 Associations between individual lower limb muscle volumes and 100-m sprint time in male sprinters, Sugisaki, N., Kobayashi, K., Tsuchie, H., Kanehisa, H.,

【書籍等出版物】

短距離・リレー（陸上競技入門ブック） 土江 寛裕
単著ベースボールマガジン社 2011年10月